

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		秋の1日旅行は全員参加	利用者に目標を持ってもらい、メリハリのあ る生活をしてもらう。 利用者がどこへ行きたいか決めたり、利用 者中心の旅行にする。	歩行練習を毎日する等、下肢の筋力アップを図 る。体調管理(バイタル・食事等)毎日の生活に 自ら関心を持ち、活気ある生活をしてもらうよう 声掛けしていく。	6ヶ月
2		寄り添うケアを目指す。	基本理念に基づいた住みやすいホームを目 指す。 一貫性のあるチームケア	忙しくても利用者の言葉を傾聴し、利用者の想 いを理解していく。 内・外研修の参加	12ヶ月
3		ケアの統一性がなく、バラつきがある。	ケアの統一 サービス内容の統一	情報交換をこまめに行う。 ケアプランの内容をしっかり把握する。 声に出して伝え合う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。